

令和7年度東京都手話通訳者等養成講習会  
手話指導者養成クラス（中途失聴・難聴者向け手話指導）  
受講生選考試験・1次試験筆記問題

問題1 次の各文の内容が正しい場合には○、間違っている場合には×を付けなさい。

- ① 大曾根源助がアメリカ視察に行った際、ヘレン・ケラーからアメリカ式指文字を学び、それを参考に現在の日本の指文字が考案された。
- ② トータルコミュニケーションはアメリカのろう教育で提案された考え方で、音声、口形、手話、指文字などをすべて同時に活用して、コミュニケーションを図る方法である。
- ③ 東京都中途失聴・難聴者手話講習会は、昭和50年10月に、東京都障害者福祉会館の事業としてスタートした。
- ④ 手書き要約筆記の際に使用される全国標準略号・略語表は、全日本難聴者・中途失聴者団体連合会と全国要約筆記問題研究会が定めたもので、これに記されていないものを使用してはならない。
- ⑤ 第36回東京都中途失聴・難聴者の集いは、2025年2月8日に、港区で開催された。

問題2 下記の語句の意味を説明する文章を選び、番号を記入してください。

- ① 悪運が強い  
ア. 不幸中の幸いなど、運が悪い事態の中で被害を受けないこと。  
イ. 悪いことをしてもその報いを受けず逃げきれること。
- ② うがった見方をする  
ア. 物事の本質を的確に捉えた見方をする事。  
イ. ひねくれて疑って掛かるような見方をする事。
- ③ 流れに棹さず  
ア. 流れに逆らった行動をすること。  
イ. 流れに乗じた行動をすること。
- ④ 役不足  
ア. 与えられた役に対して能力が足りないこと。  
イ. 能力に対して与えられた役が軽すぎる事。

問題3 次の各文の空欄に語群から適当な言葉を選び、記号を記入してください。

1. 1975年に（①）から出版された『音から隔てられて』は、中途失聴・難聴者の問題を運動に大きな影響を与えた書物のひとつである。編者の（②）は、1978年に発足した全国難聴者連絡協議会の代表に就任した。

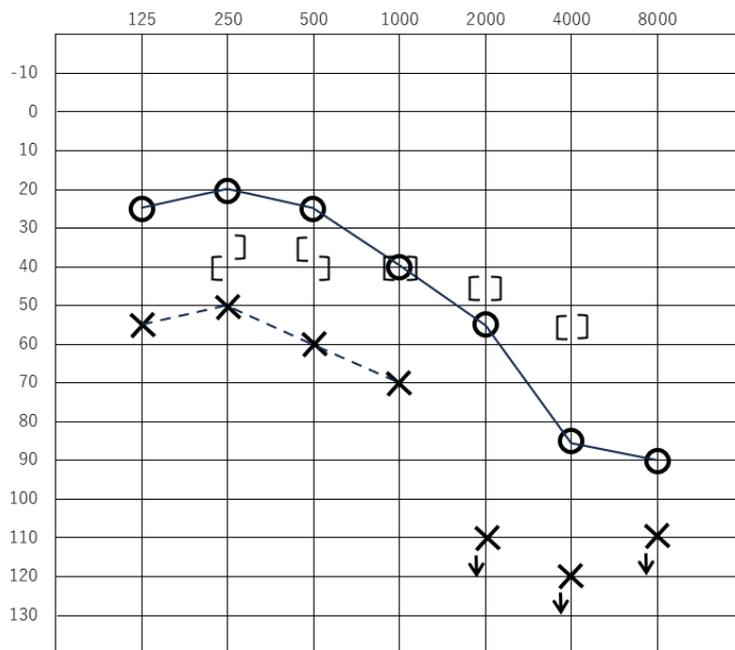
2. 「高齢者聞こえのコミュニケーション支援事業」は、（③）が実施する事業で、高齢者の加齢性難聴によるコミュニケーションの機会を確保し、介護予防につなげることを目的としており、（④）の購入費用の助成や、難聴の早期発見のための聴力検査の充実化に対する支援を行っている。

3. 全難聴は（⑤）の呼称を平成29年8月21日より、「ヒアリングループ」に変更した。「磁気」という言葉が（⑥）等に悪影響を及ぼすと誤解されることがあったのが理由。また2020年に東京で開催されたオリンピック・パラリンピックの際、海外へこのシステムをアピールするためでもあった。

4. 感音難聴は（⑦）や聴神経などの異常によって生じる難聴で、遺伝性、加齢、外傷、突発性難聴、薬剤性、騒音曝露、薬剤の副作用など様々な原因がある。聴力の低下だけでなく、音の（⑧）が生じるため、言葉の聞き取りが困難になる。

ア. 東京都	イ. 中耳	ウ. 磁気ループ	エ. 日常生活用具	オ. 歪み
カ. ペースメーカー	キ. 携帯端末機器	ク. 消失	ケ. 補聴器	
コ. 角川書店	サ. 林 瓢介	シ. 磁気誘導ループ	ス. 岩波書店	セ. 外耳
ソ. 中央公論社	タ. 反響	チ. 内耳	ツ. 市町村	テ. 入谷仙介

問題4 下図を見て以下の問いに答えてください。



- ① 上の図の名称で正しいものを選び、記号で答えてください。
- ア. オージオグラム
  - イ. オージオグラフ
  - ウ. 聴力グラフ
  - エ. オージオメーター
- ② 下記の説明から誤っているものを選び、記号で答えてください。
- ア. ○の記号は右耳の気導聴力、×は左耳の気導聴力を示している。
  - イ. [ ]の記号は骨導聴力を示している。
  - ウ. 縦軸は聴力レベルを示し、単位はdB（デシベル）である。
  - エ. ↓の記号は前回の検査より聴力が低下していることを示している。
- ③ 聴覚障害の身体障害者認定基準に使用される平均聴力を算出する計算式を選び、記号で答えてください。
- ア.  $(500\text{Hz} + 1000\text{Hz} + 2000\text{Hz}) \div 3$
  - イ.  $(500\text{Hz} + 1000\text{Hz} \times 2 + 2000\text{Hz}) \div 4$
  - ウ.  $(500\text{Hz} + 1000\text{Hz} + 2000\text{Hz} + 4000\text{Hz}) \div 4$
  - エ.  $(250\text{Hz} + 500\text{Hz} + 1000\text{Hz} + 2000\text{Hz} + 4000\text{Hz}) \div 5$